

整理 番号	地区名	事業名	実施 箇所	全体事業内容	事業予定期間	全体事業費 (百万円)
4	北海道 太平洋 東部地区	水産基盤整備事業	釧路町 厚岸町 浜中町 根室市 別海町	漁場施設 浦雲泊漁場 増殖場 A=15.0ha 昆布森沖合漁場 魚礁漁場 V=42,000空m3 床潭漁場 増殖場 A = 27.0ha 厚岸沖合漁場 魚礁漁場 V=14,000空m3 藻散布漁場 増殖場 A = 2.0ha 火散布漁場 増殖場 A = 7.0ha 貫人漁場 増殖場 A = 15.0ha 落石沖合漁場 魚礁漁場 V=70,000空m3 花咲沖合漁場 魚礁漁場 V=70,000空m3 齒舞東漁場 増殖場 A=6.0ha 風蓮湖岬漁場 増殖場 A=4.5ha 羅白沖合漁場 魚礁漁場 V=70,000空m3 羅白北部漁場 増殖場 A=6.0ha	令和4～令和13年	11,100

<p>事業の趣旨 (背景・必要性・効果等)</p>	<p>海洋環境の変化等による藻場の減少や魚種変化等が見られる中で、持続可能な漁業生産を確保するためには、地域の栽培漁業や資源管理型漁業の取り組みと一層の連携を図り、地域水産資源の生産力向上を図る必要がある。</p> <p>本地区では、「北海道太平洋東部地区水産環境整備マスタープラン（以下、マスタープランとする。）」において水産環境整備の基本方針を定めており、地域で増殖する魚種の生活史に沿った生息環境の創出や、飼料生物の増大などを通じ、海域全体の生産量の底上げに取り組むこととしている。</p> <p>マスタープランでは幼稚魚育成や未成魚保護育成、産卵増殖等生息環境の不足が見られ、その整備により効果が見込まれるヤナギダコやツブ類を「対象種」としており、その他、地区全体に分布し生活史の知見が豊富なカレイ類を地区海域環境の指標とする「指標種」として定めている。本地区ではマスタープランにおいて指標種、対象種の生息環境が不足している海域を把握し、水産環境整備を行い、整備施設において行うモニタリング調査等とおして施設への蛸集や飼料生物の増大により指標種であるカレイ類等に適した生息環境が創出されたことを確認した。</p> <p>このため本地区ではマスタープランに基づき、地域で行う資源回復、増大を図る取組と連携した資源の底上げや維持、増加が見込まれるカレイ類等の水産生物を対象として、沿岸から沖合において不足している稚死魚の育成場となる藻場、産卵基質となる産卵場、未成魚・成魚の生息の場となる隠場・岩礁域などの、生活史に沿った一体的な生息環境を整備する。</p> <p>また、本地区では藻場・干潟の保全・創造のため、「北海道太平洋東部地区海域藻場ビジョン（以下、藻場ビジョンとする。）」及び「北海道太平洋東部地区干潟ビジョン（以下、干潟ビジョンとする。）」を策定しており、基質の競合や砂の流出などの藻場・干潟の衰退要因を把握し、基質の造成や底質改善、砂の流出対策などの保全・創造方針を定めている。</p> <p>このため、本地区では藻場ビジョンや干潟ビジョンに基づき、岩盤清掃や耕耘などの保全対策と併せて、藻場・干潟面積回復のための施設整備により減少している藻場・干潟の回復を図る。</p> <p>本地区ではこれらの取組により、地区全体の生産力を上げ、持続可能な漁業生産の確保を目指す。</p>	
<p>事業採択基準</p>	<p>計画事業費 受益個数</p>	<p>3億円を超える 200戸以上</p>